

第3次岩国市地域福祉活動計画(R3～R8)

令和6年度活動実施状況評価表

(岩国市社会福祉協議会活動状況)

**社会福祉法人 岩国市社会福祉協議会
第3次岩国市地域福祉活動計画策定評価委員会**

1 評価の目的

第3次岩国市地域福祉活動計画は「わたしがつくる、みんながつくる、ともに支え合い、助け合うまちいわくに」を基本理念に定め、その基本理念に近づくために5つの基本目標を掲げ、市民の皆様や地域団体の皆様、法人や企業、学校等の組織の皆様のご参画を得て、実施しています。令和5年度の活動状況は、社会福祉協議会の活動のみを検討することとなったことから、各支部に状況を確認し、2ページ以降に記載する結果となりました。

この評価は、令和6年度の活動状況から見える課題等を明確にし、令和7年度以降の計画の方向性等について協議することを目的としています。

2 活動状況の把握

第3次岩国市地域福祉活動計画に掲げる計画内容について、岩国市社会福祉協議会各支部の活動状況を整理し、2ページ以降の実績となりました。

3 評価の方法

担当者による素案作成、地域福祉課長、事務局長との協議の段階を踏んで社協としての案を作成し、委員長確認の後、策定評価委員会の皆様に協議いただきました。

①担当者による素案作成

それぞれの推進項目について、各支部の実施状況の確認と評価、課題の抽出を行い、下記の達成度と方向性の案を示しました。

②地域福祉課長、事務局長から見た評価

担当者が作成した評価等の内容について、地域福祉課長、事務局長の総括的な意見のもと、担当者作成の素案を修正した社協としての案を作成し、委員長に示しました。

③策定評価委員による評価策定

社協が作成した評価等の案を委員長に示した後、策定評価委員の皆様に協議いただき、最終的な評価として、この評価表を作成しました。

○ 活動の達成度

- A…市全体で実施できている
- B…市全体で概ね実施できている
- C…一部で実施できている
- D…実施できていない

○今後の方針

- ア…継続
- イ…拡大
- ウ…見直し
- エ…縮小
- オ…終了(休止)

4 今後の対応

第3次計画評価に係る市全体の活動状況アンケート調査は、計画初年度と同数程度の回答があれば比較対象となります。その見込みも薄く、コスト面でも負担が大きいことから、昨年と同様の方法による社協活動状況の把握とその評価に代えさせていただきました。第4次計画は岩国市の地域福祉計画との合同作成も視野に入れられていることから、コンサルティング会社の調査に任せることも考えられるため、次年度についても市全体の調査は行わない予定で進め、社協の活動状況および社協職員への聞き取りにより、計画の評価、見直しを行う予定としています。

令和6年度 社協支部活動状況 (回答者 各支部長)

1 みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり

①自主活動や制度を利用した地域づくり活動に関する事項

自治会等の団体の支援、ボランティア保険(受付数 必須)、ふれあい保険紹介、広報 など

【本部・岩国支部】

- ボランティア保険(受付数2,787名)
- 助成金(92団体) ※社協配分72団体・共同募金委員会配分20団体(うち1件社協へ配分)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(58グループ うち新規13グループ)

【由宇支部】

- ボランティア保険(受付数178名)
- 助成金(32団体) ※社協配分18団体・共同募金委員会配分14団体(うち1件社協へ配分)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(21グループ うち新規0グループ)

【玖珂支部】

- ボランティア保険(受付数183名)
- 助成金(51団体) ※社協配分36団体・共同募金委員会配分15団体(うち1件社協へ配分)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(9グループ うち新規2グループ)

【本郷支部】

- ボランティア保険(受付数25名)
- 助成金(16団体) ※社協配分4団体・共同募金委員会配分12団体(うち1件社協へ配分)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(1グループ うち新規0グループ)

【周東支部】

- ボランティア保険(受付数148名)
- 助成金(67団体) ※社協配分40団体・共同募金委員会配分27団体(うち1件社協へ配分)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(14グループ うち新規4グループ)

【錦支部】

- ボランティア保険(受付数45名)
- 助成金(14団体) ※社協配分13団体・共同募金委員会配分2団体(うち1件社協へ配分)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(5グループ うち新規0グループ)

【美川支部】

- ボランティア保険(受付数40名)
- 地区社協広報制作支援(1回)
- 助成金(12団体) ※社協配分9団体・共同募金委員会配分3団体(うち1件社協へ配分)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(7グループ うち新規0グループ)

【美和支部】

- ボランティア保険(受付数0名)
- 助成金(26団体) ※社協配分16団体・共同募金委員会配分11団体(うち1件社協へ配分)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(4グループ うち新規0グループ)

※自治会・民児協・福祉員等の関係機関の支援、連携は各支部対応

※ふれあい保険等の紹介、各種情報提供は全支部対応

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

1 みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり

①自主活動や制度を利用した地域づくり活動に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化による活動の低迷が見られる団体や、後継者不在により解散する団体も出てきた。 ・高齢者生きがいボランティアグループの立上げにおいて、地域に偏りがある。
由宇支部	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会長が1年交代のところがあり自治会活動の継続(引継ぎ)が難しい。
玖珂支部	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会長が1年交代のところが多く、自治会単位での新たな活動が難しい。 ・後継者不在により団体の存続が難しくなっている。既存の団体に入りたがらない人が増えた。
本郷支部	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少・高齢化による団体活動の低迷・担い手不足による団体存続の難しさ。
周東支部	<ul style="list-style-type: none"> ・一部地域で高齢化が進み人材不足や役職の兼務がみられる。 ・自治会長が1年交代のところがあり、福祉活動の活性化に繋がりにくい。
錦支部	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化、限界集落による担い手不足。
美川支部	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化を理由とした人口減少の加速化による、支える側の人材不足。 ・高齢化を理由とした支援が必要な人の増加による高ボラなどの団体不足。
美和支部	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化を理由とした、担い手不足。

委員会コメント

昨年同様、社協は相談対応やボランティア保険、助成金等の支援策で地域づくりを応援していることが分かる。課題は昨年に引き続き、各地域とも高齢化による担い手不足や引継ぎ、育成の問題があがつているため、各地域において継続できる形を模索していく必要があると考える。

計画追加事項

市民・地域団体の取り組み……過疎化・高齢化が進む地域においては既存の形にとらわれない活動を協議してみよう。

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

1 みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり ②困りごとなどを地域で話し合える場づくりに関する事項

自治会の支援、サロン設立（設置数 必須）、心配ごと（開設日数、受付数 必須）、暮らし自立（受付数 必須）、機関紹介 など

【本部・岩国支部】

- ふれあいいきいきサロン(101サロン うち新規1サロン)
- 心配ごと相談(開設日数23日・受付数5件)
- 暮らし自立相談(受付数 岩国支部21件・センター4, 318件)

【由宇支部】

- ふれあいいきいきサロン(16サロン うち新規3サロン)
- 心配ごと相談(開設日数4日・受付数1件)
- 法律相談(開設日数6日、受付数22件)
- 暮らし自立相談(受付数12件)

【玖珂支部】

- ふれあいいきいきサロン(27サロン うち新規1サロン)
- 心配ごと相談(開設日数12日・受付数10件)
- 行政書士相談(開設日数12日・受付数26件)
- 法律相談(開設日数4日、受付数17件)
- 暮らし自立相談(受付数70件)

【本郷支部】

- ふれあいいきいきサロン(4サロン うち新規0サロン)
- 心配ごと相談(開設日数4日・受付数0件)
- 暮らし自立相談(受付数0件)

【周東支部】

- ふれあいいきいきサロン(34サロン うち新規1サロン)
- 心配ごと相談(開設日数12日・受付数 1 件)
- 暮らし自立相談(受付数15件)

【錦支部】

- ふれあいいきいきサロン(9サロン うち新規0サロン)
- 心配ごと相談(開設日数12日・受付数1件)
- 暮らし自立相談(受付数1件)

【美川支部】

- ふれあいいきいきサロン(8サロン うち新規0サロン)
- 心配ごと相談(開設日数10日、受付数14件)※予約制開催
- 暮らし自立相談(受付数13件)

【美和支部】

- ふれあいいきいきサロン(15サロン うち新規0サロン)
- 心配ごと相談(開設日数10日 受付数3件)
- 法律相談(開設日数1日、受付数9件)
- 暮らし自立相談(受付数2件)

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

① みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり

②困りごとなどを地域で話し合える場づくりに関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	<ul style="list-style-type: none"> ・困難事例の相談が増えた。 ・心配ごと相談の相談件数が減少傾向にある
由宇支部	<ul style="list-style-type: none"> ・心配ごと相談所の利用者が少ない反面、法律相談所の利用者は多く、開所当月になると定員に達してお受けできないことがある。 ・相談所の利用条件等について、問い合わせを受けることがあるが、要綱が整備されたことで、担当職員以外でも手際よく応対できるようになった。
玖珂支部	<ul style="list-style-type: none"> ・担い手となる方へ役職が集中する傾向にある。 ・専門職相談所が玖珂町周辺に少なく、まわりの地域からの相談者が増えている。
本郷支部	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の担い手へ役職が集中している状態。 ・困難事例が増加傾向にある。
周東支部	<ul style="list-style-type: none"> ・財源の関係で専門相談所の開設が困難。 ・困難事例になってからの相談が多い地域である。
錦支部	<ul style="list-style-type: none"> ・地域解決出来ないニーズが多くなり、専門機関及び他のプロパーと共有していないとスムーズに進まないことがある。
美川支部	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を支えることができる固定の住民へ役職が集中している。 ・新しい世代への移行がスムーズに進んでいない。
美和支部	<ul style="list-style-type: none"> ・相談内容が困難事例な場合が多く、地域で解決することが難しい。

委員会コメント

各地域とも相談窓口を設置し、日ごろから窓口で対応していることが分かる。多くの相談が複雑多様化しており、関係機関との連携をさらに深めていく必要がある。昨年の評価同様、早い段階での発見に心掛けるための民生児童委員や福祉員、自治会等との連携やアウトリーチでの対策を今後も行っていただきたい。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	ア

1 みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり

③地域団体や社会福祉法人、NPO 法人等の地域活動に関する事項

事業協力・参加、助成金(団体数 必須)、ボランティア斡旋(ワンコイン、さわやか、ファミサポ 延べ派遣回数 必須)など

【本部・岩国支部】

- 助成金(92団体) ※社協配分72団体・共同募金委員会配分20団体 (うち1件社協へ配分)
- さわやかサービス(延利用会員数269名 延協力者会員160名 延1, 376. 0時間)
- ファミリーサポートセンターによる支援(依頼会員数647名、援助会員数115名、延1, 550件)
- 地域福祉講座講師派遣(234件)
- 岩国市社会福祉法人地域公益活動協議会事務局受け入れ(他 9 団体事務局受け入れ)

【由宇支部】

- 助成金(32団体) ※社協配分18団体・共同募金委員会配分14団体(うち1件社協へ配分)
- 岩国市社会福祉法人地域公益活動推進協議会由宇通津地区運営委員会事務局受け入れ(他 6 団体事務局受け入れ)

【玖珂支部】

- 助成金(51団体) ※社協配分36団体・共同募金委員会配分15団体(うち1件社協へ配分)
- ワンコイン事業(利用会員14名、協力会員45名、延べ353回)
- 岩国市社会福祉法人地域公益活動推進協議会玖西地区運営委員会事務局受け入れ(他 7 団体事務局受け入れ)

【本郷支部】

- 助成金(16団体) ※社協配分4団体・共同募金委員会配分12団体(うち1件社協へ配分)
- 松風荘第三者委員会、グループホーム本郷運営推進会議
- 本郷町ボランティア連絡協議会事務局受け入れ(他 5 団体事務局受け入れ)

【周東支部】

- 助成金(67団体) ※社協配分40団体・共同募金委員会配分27団体(うち1件社協へ配分)
- ワンコイン事業(利用会員10名、協力会員11名、延べ225回)
- 周東町地区社会福祉協議会連絡協議会事務局受け入れ(他 5 团体事務局受け入れ)

【錦支部】

- 助成金(14団体) ※社協配分13団体・共同募金委員会配分2団体(うち1件社協へ配分)
- 錦地域地区社会福祉協議会連絡協議会事務局(他4団体事務局受け入れ)

【美川支部】

- 助成金(12団体) ※社協配分9団体・共同募金委員会配分3団体(うち1件社協へ配分)
- 美川町人材センター事務局受け入れ(他6団体事務局受け入れ)

【美和支部】

- 助成金(26団体) ※社協配分16団体・共同募金委員会配分11団体(うち1件社協へ配分)
- 岩国市社会福祉法人地域公益活動推進協議会玖北地区運営委員会事務局受け入れ(他 7 团体事務局受け入れ)

※団体等からの共催、後援依頼等、全支部隨時対応

※各地域の社会福祉法人等とは適宜連携

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

1 みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり

③地域団体や社会福祉法人、NPO 法人等の地域活動に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・さわやかサービスの協力会員の高齢化が進んでいる事と、活動者数の減少により、高齢者の日常生活支援に関するニーズを受け止めきれなくなってきた一方で、子育て支援の相互援助活動に関しては堅調に推移している。
由宇支部	・サロンの新規立上の相談がある。 ・高齢者だけではなく、子育て中の親が参加できるサロンも立ち上がっている。
玖珂支部	・サロンや高ボラなど、地域団体の新規立ち上げの相談が入る一方で、高齢化等により活動をやめる団体も増えてきた。
本郷支部	・人口減少による担い手不足で、サロンの存続も難しくなってきている。 ・新型コロナ等感染症問題の発生以降、高齢者施設などとの交流が減少している。
周東支部	・団体立ち上げの相談や運営についての相談が多い。 ・社会福祉法人各組織で活躍されているが連携がなかなか深まらない。
錦支部	・社会福祉法人との連携は公益的取り組みで一部はしているが、直接的なものではなく、間接的な動きで各自している感じである。これも感染症対策であるが以前より交流は出来ているものかと思う。
美川支部	・NPO 法人が町内にない。 ・高齢者施設の感染症対策の影響により交流事業が停滞しているが、社会福祉法人の公益的 取り組みは行えている。
美和支部	・新規団体の立上げや相談が少ない。

委員会コメント

昨年と変わりなく、助成金や事務局受け入れ等で団体等との連携を取っている。子育てに関する事項も取り上げられており、そういった世代への理解を深める活動を広めていただきたい。停滞している活動や連携については、地域に必要なものを今一度再検討し充実させていただきたい。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	イ

1 みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり

④各種福祉制度の周知、利用に関する事項

窓口での周知、社協だよりで紹介、ホームページで紹介、研修の開催 など

【本部・岩国支部】

- 社協だより発行(支部版3回・本部版2回)
- 地区社協連絡協議会(1回/会議内で新規事業の紹介)
- 地区社協向け研修会(1回/生活支援体制整備事業関連研修)
- 高校・看護学校生徒向け研修(2回/学校のカリキュラムへの協力・職員派遣)
- ボランティア連絡会(4回/定例会での各種助成制度等の案内)
- ホームページの刷新(社協・ふれあい e タウンいわくに)
- 中期経営計画によるDXの検討や職員の意識調査を実施。
- 地区社協との協業による防災講座の開催(1回)
- チームによる新たな広報活動の検討

【由宇支部】

- ご近所ささえ合い推進セミナー(1回)
- 民生委員児童委員・福祉員合同研修会(1回/ご近所ささえ合い推進セミナーと合同開催)
- 支部社協だより発行(4回)

【玖珂支部】

- 支部社協だより発行(3回)
- 民生児童委員・福祉員合同研修会(1回)
- 地域福祉講座(1回)

【本郷支部】

- 支部社協だより発行(3回)
- 民生児童委員・福祉員合同研修会(2回)

【周東支部】

- 地区社協連絡協議会(1回)
- 各地区社会福祉協議会(6回)
- 防災講座(1回)
- 地域福祉講座(1回)
- 支部社協だより発行(3回)

【錦支部】

- 支部社協だより発行(6回)

【美川支部】

- 支部社協だより発行(3回)

【美和支部】

- 支部社協だより発行(4回)

※窓口、掲示、配架は全支部対応

※各種情報、窓口紹介は全支部対応

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

1 みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり

④各種福祉制度の周知、利用に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページは刷新したが、他の周知方法の検討が必要。 ・中期経営計画に掲げるDXなどの取り組みを充実させる協議が必要。
由宇支部	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の社協だよりの感想や提案を記事の参考にしている。 ・ホームページやSNS等で支部単位の情報発信も検討が必要。
玖珂支部	<ul style="list-style-type: none"> ・何らかの関係を持たなければ、いくら情報を発進してもなかなか受け取ってもらえない状況がある。
本郷支部	<ul style="list-style-type: none"> ・周知方法について、新たに何があるのか検討する必要がある。
周東支部	<ul style="list-style-type: none"> ・社協を深く認識されていない若い世代への周知方法が確立されていない。
錦支部	<ul style="list-style-type: none"> ・従来の広報啓発は残しながら、時代に即した新たな広報戦略が必要。
美川支部	<ul style="list-style-type: none"> ・支所や包括などとの横のつながりが日頃から強いため福祉制度の周知利用はスムーズに行えている特性がある。
美和支部	<ul style="list-style-type: none"> ・行政との連携・情報共有は、日頃からよく出来ている。 ・若年層への周知、啓発が課題。

委員会コメント

社協のホームページは刷新され見やすいものになったようであるが、内容については大きな変更は見られなかったように感じられる。前回の委員会でもあったが、次世代からの理解を深めるため新たな媒体の検討が必要ではないかと考える。

計画追加事項

市社協の取り組み……新たな広報ツールについて継続して検討します。

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

1 みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり

⑤共同募金等、福祉募金や寄付への協力に関する事項

窓口での周知、社協だよりで紹介、ホームページで紹介、リサイクル活動 など

【本部・岩国支部】

- 社協だより掲載(3回)
- ケーブルテレビでの広報(9月・11月 再放送含め各17回放送)
- ホームページ更新(社協・ふれあい e タウンいわくに)
- フードドライブ(受付数11件 支給数23件)
- 寄付金等の増強について

【由宇支部】

- 社協だより掲載(4回)
- フードドライブ(受付数3件 支給数3件)

【玖珂支部】

- 社協だより掲載(3回)
- フードドライブ(受付数1件 支給数0件)

【本郷支部】

- 社協だより掲載(1回)
- フードドライブ(受付数0件 支給数0件)

【周東支部】

- 社協だより掲載(3回)
- フードドライブ(受付数0件 支給数2件)

【錦支部】

- 社協だより掲載(6回)
- フードドライブ(受付数 0 件 支給数 0 件)

【美川支部】

- 社協だより掲載(2回)
- 自治会回覧(2回)
- フードドライブ(受付数0件 支給数0件)

【美和支部】

- 社協だより掲載(4回)

※エコキヤップ、リングプル、古切手等の受付は全支部対応

※赤い羽根募金、義援金、羽毛プロジェクト、フードバンク等の受付は全支部対応

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

1 みんなで支え合い協力し合える仕組みづくり

⑤共同募金等、福祉募金や寄付への協力に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	<ul style="list-style-type: none"> ・従来から家族葬の傾向が見られており、香典返し寄付金は減少傾向にあったが、コロナ禍をきっかけに更に拍車がかかっている。 ・継続して寄付・募金をしてきた団体が解散した。
由宇支部	<ul style="list-style-type: none"> ・食糧等の寄付は支部内で活用できないほどいたたくことがあるので、寄付者の承諾のもとフードバンク等で活用していただいている。 ・自治会長等の考え方で募金への協力方法が変わることがある。
玖珂支部	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会加入世帯の減少による会費や共同募金の減少。 ・自治会に加入していない世帯への会費や共同募金の依頼が困難。
本郷支部	<ul style="list-style-type: none"> ・世帯数の減少による寄附金や募金の減少。 ・集金方法の変化(戸別集金から自治会での予算化)による募金額の減少。
周東支部	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少を原因とした寄付金や募金額の減少。 ・家族葬の主流化で香典返し寄付文化の衰退。
錦支部	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少を原因とした寄付金や募金額の減少。 ・家族葬の主流化で香典返し寄付文化の衰退。
美川支部	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少を原因とした寄付金や募金額の減少。 ・家族葬の主流化で香典返し寄付文化の衰退。
美和支部	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少を原因とした寄付金や募金額の減少。 ・葬儀の家族葬化で香典返しが減少している。

委員会コメント

募金のみでなく、エコキャップやフードバンクに関わるもの等、幅広く受付けていることが分かる。昨年より食糧支援の寄付が減ったようである。時世により影響を受けたところもあると思われるが、支援が必要な方は継続しておられるため、引き続き、広報活動や受付事務、新たな戦略の検討等に取り組んでいただきたい。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	イ

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

①地域のコミュニケーション活動に関する事項

自治会の支援、助成金、遊具貸し出し、イベント協力・参加、広報活動の支援 など

【本部・岩国支部】

- 助成金(92団体) ※社協配分72団体・共同募金委員会配分20団体(うち1件社協へ配分)
- 遊具貸出(162件)
- ファミサポ交流会(1回)
- サロン代表者交流会(1回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ交流会(1回)

【由宇支部】

- 助成金(32団体) ※社協配分18団体・共同募金委員会配分14団体(うち1件社協へ配分)
- 遊具貸出(259件)
- 敬老行事開催支援(10箇所)

【玖珂支部】

- 助成金(51団体) ※社協配分36団体・共同募金委員会配分15団体(うち1件社協へ配分)
- 自治会防災活動参加(1回)
- 玖珂地域自治会連合会総会参加(1回)
- 遊具貸出(81件)
- 鞍掛城まつり(1回)

【本郷支部】

- 遊具貸出(0件)
- 助成金(16団体) ※社協配分4団体・共同募金委員会配分12団体(うち1件社協へ配分)
- 社会を明るくする運動(1回)
- 本郷ふるさとフェスタ(1回)
- 美和サンチャロウ祭り(1回)

【周東支部】

- 助成金(67団体) ※社協配分40団体・共同募金委員会配分27団体(うち1件社協へ配分)
- 連合自治会会議参加(3回)
- 地区自治会会議参加(7回)
- 周東生涯学習まつり(1回)
- 中山湖ふれあい健康マラソン(1回)
- 食肉フェア(1回)
- 中央地区文化祭(1回)
- 遊具貸出(30件)

【錦支部】

- 助成金(14団体) ※社協配分13団体・共同募金委員会配分2団体(うち1件社協へ配分)
- 遊具貸出(4件)

【美川支部】

●助成金(12団体) ※社協配分9団体・共同募金委員会配分3団体(うち1件社協へ配分)

●遊具貸出(3件)

【美和支部】

●助成金(26団体) ※社協配分16団体・共同募金委員会配分11団体(うち1件社協へ配分)

●美和サンチャロウ祭り(1回)

※窓口での相談受付は全支部対応

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

①地域のコミュニケーション活動に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの充実化や新たな周知方法の検討が必要。 ・福祉員欠員地区が増加傾向にある
由宇支部	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具貸出が増えている。 ・敬老行事の開催方法を変更して再開を進めている。
玖珂支部	<ul style="list-style-type: none"> ・地域での祭りやイベントが減少することで交流の機会が減少し、それに伴い近所であってもコミュニケーションを取る機会が減少している。 ・自治会未加入者や退会者が増えており、加入率が減少し続けている。
本郷支部	<ul style="list-style-type: none"> ・近所でのコミュニケーションは取れていて、助け合いができている。
周東支部	<ul style="list-style-type: none"> ・行政からも依頼しているが転入者などの自治会未加入者が増加している。 ・コミュニケーションをとっている人とそうでない人が顕著である。
錦支部	<ul style="list-style-type: none"> ・限界集落による地域力の減退。 ・民生委員児童委員、福祉員の不在地域が増え、コミュニティ形成を呼びかける仕組みが作れない。
美川支部	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会連合会から脱退する自治会が出るなど、広域での活動が難しくなってきている。1世帯しかない集落や集落自体が消滅するところもあり、地域コミュニケーションに距離の課題が出ている。
美和支部	<ul style="list-style-type: none"> ・担い手不足による自治会行事の減少から、住民同士でのコミュニケーションが不足している。

委員会コメント

社協においてはイベントや事業において地域に関わりを持つ事業を展開している。問題が昨年に引き続き顕著化している高齢化や担い手不足、自治会加入率の問題があげられているため、地域や関係機関の連携と行政による施策の検討が必要と思われる。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	イ

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

②気軽に集まれる活動、場所づくりに関する事項

助成金、立ち上げ支援(新規立ち上げ団体 件数)、サロン、広報活動の支援 など

【本部・岩国支部】

- ボランティア団体立ち上げ(13件)
- ふれあいいきいきサロン立ち上げ(1件)
- 助成金(92団体) ※社協配分72団体・共同募金委員会配分20団体(うち1件社協へ配分)

【由宇支部】

- ふれあいいきいきサロン立ち上げ(3件)
- 助成金(32団体) ※社協配分18団体・共同募金委員会配分14団体(うち1件社協へ配分)

【玖珂支部】

- ふれあいいきいきサロン立ち上げ(1件)
- 助成金(51団体) ※社協配分36団体・共同募金委員会配分15団体(うち1件社協へ配分)

【本郷支部】

- 助成金(16団体) ※社協配分4団体・共同募金委員会配分12団体(うち1件社協へ配分)

【周東支部】

- ボランティア団体立ち上げ(4件)
- ふれあいいきいきサロン立ち上げ(1件)
- 助成金(67団体) ※社協配分40団体・共同募金委員会配分27団体(うち1件社協へ配分)

【錦支部】

- 助成金(14団体) ※社協配分13団体・共同募金委員会配分2団体(うち1件社協へ配分)

【美川支部】

- 助成金(12団体) ※社協配分9団体・共同募金委員会配分3団体(うち1件社協へ配分)

【美和支部】

- 助成金(26団体) ※社協配分16団体・共同募金委員会配分11団体(うち1件社協へ配分)

※サロン活動支援、広報活動は全支部対応

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

②気軽に集まれる活動、場所づくりに関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	<ul style="list-style-type: none"> ・新規立上げやその取組に関して、担い手の高齢化等で地域差が大きい。 ・地域包括支援センター等の関係機関との繋がりの中から、ボランティア団体の立ち上げに繋がる事例がある
由宇支部	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンの新規立上の相談がある。 ・高齢者だけではなく、子育て中の親が参加できるサロンも立ち上がっている。
玖珂支部	<ul style="list-style-type: none"> ・担い手の高齢化により活動を休止するサロン等がある一方で、新たな担い手が新しく立ち上げる状況があり、全体としては同じぐらいの数で推移している。
本郷支部	<ul style="list-style-type: none"> ・担い手の高齢化により、既存のサロンの存続も難しくなっている。新たな居場所づくりはより難しい。
周東支部	<ul style="list-style-type: none"> ・担い手の関係などで全自治会のサロン設置までには至っていない。 ・担い手不足で解散するサロンがある。 ・地域ケア会議から各種集いが立ち上がる傾向があった。
錦支部	<ul style="list-style-type: none"> ・サロン活動が難しい自治会が増えてきており、人が集まる方法を他施策で考えていかなければいけない。 ・市の施策により集会所等が使えなくなってしまう自治会も出ており、集まる場が消滅危機。
美川支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ご近所ささえ合い会議の呼びかけで、会という形にはしないものの、健康と交流を目的とした活動をはじめた地区がある。担い手不足の中、担い手がいなくても成立するような工夫を行っている。
美和支部	<ul style="list-style-type: none"> ・人口、世帯の減少でサロンの減少傾向が続いている。サロン以外の新しいコミュニティ活動の充実が課題。

委員会コメント

各地域とも昨年同様、助成金や新規の立ち上げ支援を行っていることが分かる。一部で子育てに関する事項もあがっているので、地域全体で展開し、新たな世代と交流を持っていただきたい。行政施策による集会所等の取り扱い変更は今後大きな問題となる可能性があるため、注視をされ、対応や連携を深めておいていただきたい。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

③各種活動への参加、呼びかけ活動に関する事項

ケーブルテレビ、イベント支援、社協だより、訪問支援で立ち上げ など

【本部・岩国支部】

- ボランティア団体立ち上げ(13件)
- ふれあいいきいきサロン立ち上げ(1件)
- ケーブルテレビでの学生の共同募金運動紹介(1件)
- 中期経営計画によるDXの検討や職員の意識調査を実施

【由宇支部】

- ふれあいいきいきサロン立ち上げ(3件)
- 民生委員児童委員・福祉員合同研修会(1回/ご近所ささえ合い推進セミナーと合同開催)
- ゆう・タ・夏祭り、YOU・ユウ・フェスタ

【玖珂支部】

- ふれあいいきいきサロン立ち上げ(1件)
- 合同民児協開催支援(1回)
- 鞍掛城まつり

【本郷支部】

- 本郷ふるさとフェスタ

【周東支部】

- ボランティア団体立ち上げ(4件)
- ふれあいいきいきサロン立ち上げ(1件)
- 合同民児協開催支援(1回)
- 周東町生涯学習まつり、食肉フェア、中山湖健康ふれあいマラソン、中央地区文化祭

【錦支部】

- ボランティア団体立ち上げ(1件)
- 府谷ほたるまつり、夜遊びフェスタ、にしきふるさとまつり、にしきシルバーフェスティバル

【美川支部】

- 支部社協だより(3回)
- 美川サマーフェスティバル、美川ふるさとまつり、敬老行事
- 健康交流団体立ち上げ(1件)

【美和支部】

- 合同民児協開催支援(1回)
- 美和サンチャロウ祭り

※社協だよりは全支部発行

※窓口相談、情報提供は全支部対応

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

③各種活動への参加、呼びかけ活動に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの充実化や新たな周知方法の検討が必要。 ・若い世代に対する呼びかけが出来ていない。
由宇支部	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントへ出店することでボランティア団体の活動財源の確保には繋がるが、団体外への広報や参加の呼びかけは実施していない。
玖珂支部	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者からの呼びかけが非常に有効。 ・こども食堂やサロンなど、地域団体に協力を依頼する。
本郷支部	<ul style="list-style-type: none"> ・関係団体へのイベントへの参加協力の声掛けを行っている。
周東支部	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな方法をはじめ、充実した呼びかけ活動は出来ていない。 ・仲間同士での情報共有はできている。 ・子ども食堂と地元企業を結びつけた。
錦支部	<ul style="list-style-type: none"> ・地域関係機関が発信するコミュニティを活用(参加)している。 例: We love 清流線(LINE) ・地域おこし団体との連携(商工会青年部、錦千守会など)
美川支部	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的な声掛けが住民間で行われている。
美和支部	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS を利用した新しい方法の呼びかけ活動が出来ていない。

委員会コメント

昨年とほぼ変わらない状況のようであるが、若い世代を取り込むことが社協の重要課題であることを再認識され、新規の取り組みについても隨時検討いただき、取り入れていただきたい。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

④情報の確認、発信方法の検討に関する事項 ホームページ確認、情報提供、チラシ配置 など

【本部・岩国支部】

- ボランティア連絡会(4回/定例会で随時地域情報提供)
- ホームページ更新(社協・ふれあいeタウンいわくに)、社会資源情報の投稿
- チラシ配架、掲示(随時)
- 地区社協単位での地域資源マップ等の作成
- 中期経営計画によるDXの検討や職員の意識調査を実施

【由宇支部】

- チラシ配架、掲示(随時)
- 暮らしの便利帳の作成、掲示

【玖珂支部】

- チラシ配架、掲示(随時)
- お役立ちガイド作成

【本郷支部】

- 生活支援帳の設置
- チラシ配架、掲示

【周東支部】

- お役立ちガイド作成
- チラシ配架、掲示(随時)

【錦支部】

- 生活支援帳作成
- チラシ配架、掲示

【美川支部】

- チラシ配架、掲示(随時)

【美和支部】

- チラシ配架・掲示(随時)

※インターネットやアウトリーチでの聞き取りによる情報収集は全支部対応

※窓口での情報提供は全支部対応

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

④情報の確認、発信方法の検討に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな周知方法の検討を行ったが、諸問題で進んでいない。 ・高齢者向けの情報が中心となっており、若い世代向けの情報量が少ない。
由宇支部	<ul style="list-style-type: none"> ・暮らしの便利帳を関係機関・団体、地域住民等が取りに来られる。 ・連絡調整にメールや Google フォーム、LINE を活用している。LINE は個人アカウントの課題がある。
玖珂支部	<ul style="list-style-type: none"> ・お役立ちガイドなどの情報は支所窓口等にも置いてもらっている。 ・デジタルツールを利用した発信はできない。
本郷支部	<ul style="list-style-type: none"> ・生活支援帳の全戸配布・関係機関窓口設置等を行っている。 ・情報発信方法は従来通りのアナログで、デジタル化できていない。
周東支部	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信は従来の方法で停滞している。
錦支部	<ul style="list-style-type: none"> ・時代に即した発信方法を検討(LINE、インスタ、TIKTOK など)。 ・支部用の上記のアカウントが必要。 ・民間見守り DX の活用
美川支部	<ul style="list-style-type: none"> ・住民側は電話や FAX に代わりメールや LINE などの活用が広がってきたが、支部からはデジタルツールでの発信が十分に出来ていない課題がある。 ・詐欺等警戒で固定電話に出ない住民が増えており、ますますデジタルツール活用の必要性が増している。
美和支部	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信方法がデジタル化できていない。 (例: 支部用のLINEアカウントがない)

委員会コメント

ホームページの更新や地域資源表の作成、ホームページへの社会資源の投稿等、新たな取り組みもみられる。課題で認識されているように新たな見せ方を検討され、若い世代への理解促進を深めていただきたい。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	イ

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

⑤防犯防災活動の充実に関する事項

VO センター整備、設置、防災講座、情報提供 など

【本部・岩国支部】

- 災害見舞金(4件) ※共募委員会
- ホームページ更新(随時)
- 地区社協との協業による防災講座の開催(1回)

【由宇支部】

- 自主防災会への参加、情報提供

【玖珂支部】

- 自治会の防災研修への支援

【本郷支部】

- 義援金などの情報提供、受付
- 地域団体(民生委員)と消防訓練の開催

【周東支部】

- 防災講座(1回)
- 自治連主催の防災講座へ参加(1回)
- 災害見舞金(0件) ※共募委員会

【錦支部】

- 道の駅主催の防災講座の支援(2回)

【美川支部】

- 自治連主催防災講座への協力(1回)

【美和支部】

- 避難所で利用できる折りたたみベッド、床マットの設置

※窓口等での情報提供は全支部対応

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

⑤防犯防災活動の充実に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・被災された方への見舞金支給から、生活再建の為の相談に繋がる事例がある。
由宇支部	・参加要請のある自主防災会には参加し、活動状況やニーズ把握、情報提供、関係性構築に努めている。
玖珂支部	・玖珂地域自治会連合会と協力し、防災活動や防災教育を行っている。
本郷支部	・防災・減災活動として防災講座を開催する必要がある。
周東支部	・地域によっては自主防災組織が形骸化している。
錦支部	・年2回、道の駅を活用しての地域防災講座を開講し、地域住民への防災意識の向上に努めている。
美川支部	・水害が多い特性がある。 ・駐在さんと住民が近い関係にあるため、町内での催しに再々防犯情報の周知に呼ばれているなど啓発は十分できていると言える。
美和支部	・防災講座を通じて、防災・減災活動の啓発を行っている。

委員会コメント

防災講座等、各地域で取り組まれていることが分かる。現在の気候変動や南海トラフ、岩国断層地震の被害想定は厳しいものがあり、行政等関係機関と真剣に考えておく必要があるように思われる。社協建屋等が被災した想定のマニュアル作りも検討されておくと良いのではないかと考える。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	イ

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

⑥感染症予防と人権保護に関する事項

対策の周知、対策した事業、人権についての周知活動 など

【本部・岩国支部】

- 保護司会との連携
- 人権研修への参加
- 日常自立支援事業・成年後見制度の受付、支援
- 認知症に関わる理解促進、当事者等の支援

【由宇支部】

- 子ども食堂など行事の予備マスク用意、検温チェック、アルコール消毒のお願い(隨時)
- 社会を明るくする運動への協力
- 日常自立支援事業・成年後見制度の受付、紹介、支援
- 認知症に関わる理解促進、当事者等の支援

【玖珂支部】

- 青少年健全育成研修会への協力、参加
- 日常自立支援事業・成年後見制度の受付、紹介、支援
- 認知症に関わる理解促進、当事者等の支援

【本郷支部】

- 社会を明るくする運動への参加
- 日常自立支援事業・成年後見制度の受付、紹介、支援
- 認知症に関わる理解促進、当事者等の支援

【周東支部】

- 地区民児協で人権について周知(1回)
- 社会を明るくする運動への協力
- 日常自立支援事業・成年後見制度の受付、紹介、支援
- 認知症に関わる理解促進、当事者等の支援
- 行事ごとによる感染症対策の検討、実施

【錦支部】

- 感染症対策における諸注意、対応するための文書の発送
- 障害者の人権について福祉教育を実施(1回)
- 日常自立支援事業・成年後見制度の受付、紹介、支援
- 認知症に関わる理解促進、当事者等の支援

【美川支部】

- 日常自立支援事業・成年後見制度の受付、紹介、支援
- 認知症に関わる理解促進、当事者等の支援

【美和支部】

- 地区民児協で人権について周知
- 日常自立支援事業・成年後見制度の受付、紹介、支援
- 認知症に関わる理解促進、当事者等の支援

※窓口での周知活動、法務局等関係機関との連携は全支部対応

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

2 人と人、組織を繋げるネットワークづくり

⑥感染症予防と人権保護に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・個々の判断で対策を行っており、特に問題は見られない。
由宇支部	・子ども食堂等の行事参加者へ体調確認を行っている。
玖珂支部	・感染症に対する予防意識は個々により大きく違うが、全体的に特別に意識することとはなくなったようを感じる。 ・地域活動も以前のように行われるようになった。
本郷支部	・以前のような形ではなく、通常の感染症予防として意識されている。
周東支部	・遺族会等の高齢組織はマスク着用を継続されたが、多くの組織は特に感染予防等することもなく各活動が再開されている。
錦支部	・感染症に対する意識は継続されているが、過剰な反応はなく、通常の感染症と捉え従来の生活体制には戻っているかと思う。
美川支部	・個々の判断で対策を行っており、特に問題は見られない。
美和支部	・マスク、アルコール消毒はコロナ禍に比べれば減少したが、感染症に対する意識は高まっている。

委員会コメント

新型コロナの取り扱い変更により、通常の地域活動が戻ってきていた中、はやり病の報道が時折みられるため、その都度対応が求められると考える。各地域とも状況に応じた感染予防対策を検討いただきたい。また人権保護活動については今後も関係機関と連携して周知していただきたい。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	イ

3 福祉を支える人づくり

①福祉員等、地域ボランティアの設置に関する事項

福祉員、民生委員、自治会関係、各種ボランティア（ワンコイン、さわやか、ファミサポ[®] 延べ派遣回数 必須）など

【本部・岩国支部】

- さわやかサービス(延利用会員数269名 延協力会員数160名 延活動時間1,376.0時間)
- ファミリーサポートセンター(延利用会員数647名 延協力会員数115名 延活動件数1,550件)
- ボランティア団体立ち上げ(13グループ)
- ふれあいきいきサロン立ち上げ(1サロン)
- 福祉員登録(220名 うち新規4名)
- 福祉教育ボランティアのコーディネート(3件、7名)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(58グループ うち新規13グループ)

【由宇支部】

- ふれあいきいきサロン立ち上げ(3件)
- 福祉員登録(51名 うち新規5名)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(21グループ うち新規0グループ)

【玖珂支部】

- ワンコイン事業(利用会員数14名 協力会員数45名 延べ353回)
- ふれあいきいきサロン立ち上げ(1サロン)
- 福祉員登録(53名 うち新規34名)
- ボランティア団体立ち上げ(0件)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(9グループ うち新規2グループ)

【本郷支部】

- 桜の木の下刈りボランティア(1回)
- 桜の保全作業(剪定・施肥)ボランティア(1回)
- 防災無線・社協だよりによる住民への情報提供(15回)
- 福祉員登録(11名 うち新規1名)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(1グループ うち新規0グループ)

【周東支部】

- ワンコイン事業(利用会員数10名 協力会員数11名件 延べ225回)
- ふれあいきいきサロン立ち上げ(1サロン)
- 福祉員登録(88名 うち新規11名)
- 民生委員・福祉員合同研修会の開催(1回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(14グループ うち新規4グループ)

【錦支部】

- 福祉員・民生委員合同研修会の開催
- 福祉員登録(83名 うち新規0名)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(5グループ うち新規0グループ)

【美川支部】

- ボランティア団体(人材センター延べ派遣回数240回・給食でかまる会延べ配食数817食)
- 福祉員登録(28名 うち新規1名)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(7グループ うち新規0グループ)

【美和支部】

- 福祉員登録(64名 うち新規0名)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(4グループ うち新規0グループ)

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

3 福祉を支える人づくり

①福祉員等、地域ボランティアの設置に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉員の欠員地区が増えている。 ・福祉教育分野に特化した個人ボランティア登録がある。
由宇支部	<ul style="list-style-type: none"> ・高ボラのない地域ではニーズに対応できない。 ・民生委員に福祉員候補者を探していただき、民生委員退任者に福祉員候補者になっていただくことで、欠員地区が減っている。
玖珂支部	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員の欠員地区が増えている。 ・活動内容の多様化、複雑化などから、新たな担い手が見つからない状況になっている。 ・福祉員は自治会から選出していただいているが、単年で交代されるが欠員は出にくい状況である。
本郷支部	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少により、福祉員の欠員地区がある。 ・ボランティアの高齢化の問題はあるが、桜の木の下刈りなど地域全体で取組む活動は継続している。
周東支部	<ul style="list-style-type: none"> ・行政、社協からの依頼により民生委員や福祉員の欠員に改善が見られた。 ・民生委員、福祉員、ボランティアの高齢化。
錦支部	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化等の理由により民生児童委員や福祉員の欠員地区があると同時に、自治会機能(行政区画)が難しい自治体も出てきている。 ・民生委員、福祉員、ボランティアの高齢化。
美川支部	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢化が原因で福祉員が欠員となっている地区が多いことが課題。 ・民生委員、福祉員、ボランティアの高齢化。
美和支部	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点では、民生委員、福祉員の欠員はないが、高齢化・人口減少は著しく進行しているため、今後の定数・担当地区の見直しが課題となってくる。

委員会コメント

社協の取り組みとしては昨年と変わらない形となっている。地域によって担い手の発掘や継続方法を検討された点が見られ、社協内で手法について共有していただきたい。高齢化や担い手不足の問題は継続すると思われるが、地域でできることについて社協も中に入って協議してみていただきたい。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	イ
----	---	----	---

3 福祉を支える人づくり

②地域人材、ボランティアの発掘、育成・次世代の育成に関する事項

地域への声掛け、高ボラ等の設立(高ボラ設置数 必須)、協力員(人材バンク登録者数 必須)の増員など

【本部・岩国支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ(58グループ うち新規13グループ)
- ふれあいいきいきサロン(101サロン うち新規1サロン)
- 人材バンク登録者(57名 うち新規12名)

【由宇支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ(21グループ うち新規0グループ)
- ふれあいいきいきサロン(16サロン うち新規3サロン)
- 人材バンク登録者(35名 うち新規1名)

【玖珂支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ(9グループ うち新規2グループ)
- ふれあいいきいきサロン(27サロン うち新規1サロン)
- 人材バンク登録者(45名 うち新規5名)

【本郷支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ(1 グループ うち新規 0 グループ)
- ふれあいいきいきサロン(4サロン うち新規0サロン)
- 人材バンク登録者(6名 うち新規0名)

【周東支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ(14グループ うち新規4グループ)
- ふれあいいきいきサロン(34サロン うち新規1サロン)
- 人材バンク登録者(41名 うち新規4名)

【錦支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ(5グループ うち新規0グループ)
- ふれあいいきいきサロン(9サロン うち新規0サロン)
- 人材バンク登録者(9名 うち新規0名)

【美川支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ(7グループ うち新規0グループ)
- ふれあいいきいきサロン(8サロン うち新規0サロン)
- 人材バンク登録者(13名 うち新規0名)

【美和支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ(4グループ うち新規0グループ)
- ふれあいいきいきサロン(15サロン うち新規0サロン)

※地域住民・団体の声掛け、説明等は全支部対応

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

3 福祉を支える人づくり

②地域人材、ボランティアの発掘、育成・次世代の育成に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・高齢者支援に関するニーズが圧倒的に多く、関係機関と協力して人材発掘・育成や、新たな支援の枠組み作りに取り組む事が必要。
由宇支部	・広報等でボランティア活動に興味を持たれて問合せされる方だけでなく、活動者からの声掛け、協議体や行事での呼びかけなどでボランティア活動へ参加したり、人材バンクへ登録される方もおられる。
玖珂支部	・人材バンク登録者など、ボランティアの高齢化が進んでいる。 ・福祉講座を開催し、人材バンク登録を呼びかけたところ成果が得られた。
本郷支部	・高齢化・人口減少による新たなボランティアの発掘や育成が難しい。 ・世代交代が進んでいない。
周東支部	・世代の交代が進んでいない団体と進んでいる団体の差がみられる。 ・必要性について理解をいただくことが難しい地域がある。 ・要支援者がいる地域では、社協の依頼により人材バンクの登録がある。
錦支部	・世代交代がうまく進んでいない。 ・人材バンクボランティアの登録が停滞、減少している。
美川支部	・新しい世代への移行がスムーズに進んでいない。 ・定年延長制度の間の時期であるため地域デビューする人が極めて少ない。
美和支部	・世代交代が進んでいない。

委員会コメント

旧玖北地域では高齢化等により育成や新規の立ち上げなど難しい点が見て取れる。働く年齢が伸びた点も記載があるよう人に材確保の点が難しいようである。いろいろな世代ができることができる範囲で取り組んでいただけるよう、時間をかけて地域における福祉について醸成していただきたい。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	イ

3 福祉を支える人づくり

③子どもたちへの福祉教育に関する事項

学校行事、地域行事、団体の支援からうまれるもの　など

【本部・岩国支部】

- 福祉教育(20回)
- 福祉用具の貸出(227回)

【由宇支部】

- 福祉教育(0回)
- 協育ネット参加(2回)
- 参観日・学校ボランティア感謝の会参加(2回)

【玖珂支部】

- 福祉教育(6回)
- 福祉用具の貸出(110回)
- 協育ネット参加(2回)

【本郷支部】

- 児童の季節行事への協力(1回)
- 学校運営協議会への参加(4回)
- ボランティア活動育成(1回)
- 民児協との学校訪問(2回)

【周東支部】

- 福祉教育(2回)
- 福祉用具の貸出(58回)
- 民児協との学校訪問(1回)
- 協育ネット参加(3回)
- 民児協とのあいさつ運動(15日間)

【錦支部】

- 福祉教育(2回)

【美川支部】

- デイキャンプへの協力(1回)
- 錦支部と連携し、錦・美川校区の小学校での福祉教育(1回)

【美和支部】

- 民児協との学校訪問(3回)
- 地区民児協とのあいさつ運動(3日間)

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

3 福祉を支える人づくり

③子どもたちへの福祉教育に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	<ul style="list-style-type: none"> ・公益協加盟法人と連携して福祉教育に取り組んでいる。 ・担当地区の主任児童委員の協力を得ている。 ・福祉教育に協力してくれる個人ボランティアがいる。
由宇支部	<ul style="list-style-type: none"> ・協育ネットや学校行事で学校や地域団体と情報交換している。 ・福祉教育は家族や地域住民も一緒になって実施されているところがある。 ・地域の幼稚園、保育園、小中学校の協力で子ども食堂のチラシを配付している。子ども食堂やサロンに中学生のボランティアも参加している。
玖珂支部	<ul style="list-style-type: none"> ・協育ネットで学校や地域団体と情報交換している。 ・すでに学校と地域でいろいろな取り組みを行われているため、社協も参画する必要を感じる。
本郷支部	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の方針の変化によって福祉教育の機会も少なくなっているが、地域活動を通じて育成に努めている。
周東支部	<ul style="list-style-type: none"> ・他の社会福祉法人と連携した福祉教育を開催している。 ・協育ネットへの参画により、学校、子ども、地域の関係が近くなっている。
錦支部	<ul style="list-style-type: none"> ・協育ネット会議での熟議や運営委員会を通じて、本会と学校が求める福祉教育の在り方、方法を互いに模索している。
美川支部	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園、小、中、高校が休廃校となり、福祉教育の機会がなかったが、関係各所へ働きかけを行った結果、錦支部と連携して福祉教育を行うことが出来た。 ・子どものいる家族の町外流出が加速している。
美和支部	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども自体が減少しており、福祉教育の機会が少なくなっている。事業を行う場合は、学校との日程調整が課題。

委員会コメント

地域によっては学校がなかつたり、福祉教育への依頼がないなどがあるようだが、イベントやボランティア活動、協育ネット等の機会を利用して、違う形での連携や活動を通じて、福祉について広めていただきたい。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	イ

3 福祉を支える人づくり

④各種福祉講座の開催・参加に関する事項

講座名(開催した講座、参加者数 必須)、支援に参加したもの など

【本部・岩国支部】

- 市民福祉大学(80名)
- 岩国市地域包括ケア推進大会(100名)
- 岩国地区認知症介護者の会講演会(50名)
- 福祉員地区定例会時の研修
- 高齢者生きがいボランティアグループ代表者会議(1回)
- 地区社協との協業による防災講座(38名)

【由宇支部】

- ご近所ささえ合い推進セミナー(106名)
- サロン担い手会議(22名)
- 子ども食堂ボランティアの会(17名)

【玖珂支部】

- 民児協定例会時の研修(毎月)
- 合同民児協開催支援(1回)
- 住民福祉講座(23名)

【本郷支部】

- 高齢者大学への協力(2回)
- 民生委員・福祉員合同研修開催支援(2回)

【周東支部】

- 防災講座(78名)
- 住民福祉講座(36名)
- 民児協定例会時の研修(毎月)
- 合同民児協開催支援(1回)

【錦支部】

- 道の駅主催の防災講座の支援(2回)

【美川支部】

- ご近所ささえ合い会議(3回 延べ53名)

【美和支部】

- 防災講座(34名)

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

3 福祉を支える人づくり

④各種福祉講座の開催・参加に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・地区社協を通じての受講割合が高い。 ・福祉関係機関と合同で企画・開催していく必要性がある。
由宇支部	・過去の講座アンケートを参考にして講座を企画している。
玖珂支部	・新たな受講者等を発掘する必要がある。 ・防災・減災に関する研修は、地域住民の関心も高く参加者が多い。
本郷支部	・支部の講座開催は出来なかったが、外郭団体と教育委員会との共催の講座開催など事務局として支援をした。
周東支部	・参加者が限定されている傾向がある。
錦支部	・参加者が固定化されている。
美川支部	・参加者不足、資金不足が原因で事業継続に課題がある。
美和支部	・参加者が固定化されている。

委員会コメント

各地域で講座を開催されている。今後も地域に必要な内容を検討され、時世に会った取り組みを展開していただきたい。過疎地域においては、他団体と連携した共同開催にするなど、幅広く参加いただける方法についても検討されてみてはどうかと考える。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	イ

3 福祉を支える人づくり

⑤自治会等の地域団体、福祉員等の福祉団体への理解促進に関する事項

自治会総会参加、ケア会議参加、座談会開催、活動紹介(わかる範囲で出席した地域会合の名称、回数必須) など

【岩国支部】

- 個別ケア会議(2回)
- 地域ケア会議(8回)
- 地区社協総会(愛宕地区:1回、灘地区:1回、錦見地区:1回)

【由宇支部】

- 地域ケア会議(2回)
- 個別ケア会議(2回)

【玖珂支部】

- 自治会連合会総会(1回)
- 地域ケア会議(1回)
- 個別ケア会議(1回)

【本郷支部】

- 自治会連合会総会(1回)
- 学校運営協議会(4回)
- 本郷ふるさとフェスタ実行委員会(3回)
- 地域ケア会議(1回)

【周東支部】

- 自治会理事会(3回)
- 地域ケア会議(4回)
- 個別ケア会議(1回)
- 生涯学習まつり実行委員会(2回)
- 中山湖健康マラソン大会実行委員会(2回)

【錦支部】

- やましろ体験交流協議会(1回)
- WE LOVE 清流線決起大会(2回)
- 地域ケア会議(1回)
- 個別ケア会議(1回)

【美川支部】

- 地域ケア会議(1回)
- 事例検討会(12回)
- 自治会総会(1回)

【美和支部】

- 地域ケア会議(0回)
- 個別ケア会議(0回)

※各地区の民児協、福祉員の会議には全支部対応

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

3 福祉を支える人づくり

⑤自治会等の地域団体、福祉員等の福祉団体への理解促進に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・趣旨は理解頂けるが、次の展開に繋がらない地域がある。
由宇支部	・活動内容が参加者以外にはわかりにくい状況がある。
玖珂支部	・自分自身に直接関係ないと思っている方へご理解をいただくのが難しい。
本郷支部	・必要性をあまり感じていない地域が存在する。
周東支部	・必要性について理解をいただくことが難しい地域がある。 ・キーパーソンを見つけ、交渉することで福祉員設置に結びついた地域があつた。
錦支部	・必要性について理解をいただくことが難しい地域がある。
美川支部	・紙媒体を情報源にしない層(ネット利用者)に対しての発信に課題がある。
美和支部	・必要性については、これまでの実績は理解している住民が多い。20~30代への活動理解を促進することが課題。

委員会コメント

各地域ともいろいろな会議に出席、説明等による理解促進に取り組んでおられるようである。理解促進については継続した問題があるようであるが、その世代に関わりのある事業を展開したり、助成等、支援の拡充を図ったりすることで、いろいろな世代を巻き込む方法を検討してみていただきたい。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	イ

4 だれも見落とさない仕組みづくり

①民生委員・児童委員、行政機関等関係機関との連携、情報共有に関する事項

民生委員や関係機関と連携した事例、連携を深めるために取り組んだ事項 など

【本部・岩国支部】

- ご近所ささえあい会議(97回)
- 市民児協事務局運営
- 市福祉員連絡協事務局
- 地区社協連絡協事務局

【由宇支部】

- 由東地区ご近所ささえ合い会議(5回)
- 由西地区ご近所ささえ合い会議(8回)
- 神東地域ご近所ささえ合い実行委員会(9回)
- 地区民児協定例会出席(毎月)

【玖珂支部】

- ご近所ささえ合い会議(2回)
- 合同民児協
- 協育ネット(2回)

【本郷支部】

- ご近所ささえ合い会議(3回)
- 地区社協事務局

【周東支部】

- あいさつ運動(15日間)
- ご近所ささえあい会議(7回)
- 協育ネット(3回)
- 合同民児協
- 地区民児協事務局運営
- 地区社協連絡協議会事務局

【錦支部】

- ご近所ささえ合い会議(2回)
- 地区社協連絡協事務局

【美川支部】

- 民児協事例検討会議(12回)
- ご近所ささえあい会議(3回)
- 地区社協事務局
- いちふくかい連携会議(医療・地域・福祉・介護等多職種連携)(5回)

【美和支部】

- ご近所ささえあい会議(1回)
- 地区民児協事務局運営

※岩国市はいかい高齢者等SOSネットワーク事業への協力は全支部対応

※行政機関、各種相談機関の紹介、連携は全支部対応

※各支部福祉員の事業は全支部対応

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

4 だれも見落とさない仕組みづくり

①民生委員・児童委員、行政機関等関係機関との連携、情報共有に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・ご近所支え合い会議を通じて地区社協との連携がとれている。 ・民児協事務局があるため、連携・情報共有に問題はない。
由宇支部	・民児協定例会には毎回出席しており、連携や情報共有はある程度できている。
玖珂支部	・民児協定例会には毎回出席しており、連携や情報共有はある程度できていると思う。
本郷支部	・民児協定例会には毎回出席している。行政も含め、連携・情報共有はある度できている。
周東支部	・各機関の連携は取れている。 ・民児協事務局があり、色々な事業推進がスムーズである。
錦支部	・互いの会の会議、活動に一緒に出ることで、理解が出来ており、連携が良好である。
美川支部	・社協を中心として連携が十分に行えている。 ・医療、地域、福祉、介護などの多職種連携を進めた。
美和支部	・民児協事務局があり、情報共有の連携がスムーズである。

委員会コメント

各地域で民生児童委員や福祉員をはじめ、地域の機関と連携している。今後も様々なところから情報が入るように、情報拠点としての機能を充実させていただきたい。また、その情報が有効かつスムーズに活用される仕組みづくりも現在の活動の中で検討していただきたい。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	ア

4 だれも見落とさない仕組みづくり

②相談事業の展開に関する事項

相談事業所とつないだ事例、支部相談の利用状況(必須)など

【本部・岩国支部】

- 心配ごと相談(開設日数23日・受付数5件)
- くらし自立相談(受付数 岩国支部21件・センター4, 318件)
- 岩国市無料法律相談紹介
- 岩国市認知症相談会紹介
- 心の健康電話相談紹介

【由宇支部】

- 心配ごと相談(開設日数4日・受付数1件)
- くらし自立相談(受付数12件)
- 法律相談(開設日数6日、受付数22件)

【玖珂支部】

- 心配ごと相談(開設日数12日・受付数10件)
- 行政書士相談(開設日数12日・受付数26件)
- 法律相談(開設日数4日、受付数17件)
- くらし自立相談(受付数70件)

【本郷支部】

- 心配ごと相談(開設日数4日・受付数0件)
- 補聴器相談(開設日数4日・受付数4件)

【周東支部】

- 心配ごと相談(開設日数12日・受付数1件)
- くらし自立相談(受付数15件)
- 岩国市無料法律相談紹介

【錦支部】

- 心配ごと相談(開設日数12日・受付数1件)
- 補聴器相談(開設日数12日・受付数50件)

【美川支部】

- 心配ごと相談(開設日数10日、受付数14件)※予約制開催
- 補聴器相談(開設日数4日・受付数11件)

【美和支部】

- 心配ごと相談(開設日数10日 受付数3件)
- 法律相談(開設日数1日、受付数9件)

※行政機関、各種相談機関の紹介、連携は全支部対応

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

4 だれも見落とさない仕組みづくり

②相談事業の展開に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	<ul style="list-style-type: none"> 日常の相談業務の中で、適切な相談機関に繋げている。 他支部管内からの相談者がいる。
由宇支部	<ul style="list-style-type: none"> 心配ごと相談所の利用者が少ない反面、法律相談所の利用者は多く、開所当月になると定員に達してお受けできないことがある。 相談所の利用条件等について、問い合わせを受けることがあるが、要綱が整備されたことで、担当職員以外でも手際よく応対できるようになった。
玖珂支部	<ul style="list-style-type: none"> 相談所は、法律・行政書士・心配ごとを設置している。社協窓口でのお答えが難しい内容は、各種相談所を紹介している。
本郷支部	<ul style="list-style-type: none"> 心配ごと相談と補聴器相談を行っている。
周東支部	<ul style="list-style-type: none"> 財源の理由により専門相談所の設置には至っていない。
錦支部	<ul style="list-style-type: none"> 心配ごと相談所は「開所」しておくことが中山間地域的に適しており、件数が少なくとも継続をする運びで対応する。
美川支部	<ul style="list-style-type: none"> 心配事相談は日程を決めず予約制にしたことで実績が出ている。前年度から相談件数が増えてはいるが、その大半が同じ人である。
美和支部	<ul style="list-style-type: none"> 司法書士による法律相談を実施している。中山間の地域の特性から登記・相続に関する相談が多い。

委員会コメント

昨年と同じく、各地域で相談窓口を設置して対応している。窓口業務でも日ごろから関係機関と連携し対応している様子である。地域によって専門相談等がみられるが、全域設置の検討ができれば、地域の相談者にはありがたいのではないかと考える。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	イ

4 だれも見落とさない仕組みづくり

③暮らしの応援に関する事項

サービスとつないだ事例、支部における暮らし自立の相談件数(必須)など

【本部・岩国支部】

- 暮らし自立相談(受付数 岩国支部21件+センター4, 318件)
- 災害見舞金の支給(4件) ※共募委員会
- フードドライブ(受付11件 支援23回)
- さわやかサービス(延利用会員数269名 延協力会員数160名 延活動時間1, 376. 0時間)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(58グループ うち新規13グループ)
- 福祉用具貸出(227回)
- 日常生活自立支援事業の実施(利用者数89名、延べ1, 781回)

【由宇支部】

- 暮らし自立相談(受付数12件)
- フードドライブ(受付3件 支援3回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(21グループ うち新規0グループ)
- 福祉用具貸出(17回)
- 福祉車両貸出(2回)
- 日常生活自立支援事業の実施(利用者数6名)

【玖珂支部】

- 暮らし自立相談(受付数70件)
- ワンコイン事業(延べ353回)
- フードドライブ(受付1件 支援0回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(9グループ うち新規2グループ)
- 障害者等専用駐車場利用証交付(2件)
- 福祉用具貸出(110回)
- 日常生活自立支援事業の実施(利用者数11名)

【本郷支部】

- 暮らし自立相談(受付数19件)
- 福祉用具貸出(12回)
- 補聴器相談協力 (4件)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(1グループ うち新規0グループ)
- 日常生活自立支援事業の実施(利用者数3名)

【周東支部】

- 暮らし自立相談(受付数15件)
- 共募災害見舞金(0件) ※共同募金委員会
- フードドライブ(受付0件 支援2回)
- ワンコイン事業(延べ225回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(14グループ うち新規4グループ)
- 障害者等専用駐車場利用証交付(4件)
- 福祉用具貸出(58回)
- 福祉車両貸出(6回)
- 日常生活自立支援事業の実施(利用者数7名)

【錦支部】

- 福祉用具貸出(4回)
- フードドライブ(受付0件 支援0回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(5グループ うち新規0グループ)

【美川支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ(7グループ うち新規0グループ)
- フードドライブ(受付0件 支援0回)
- くらし自立相談(相談受付数13件)
- 福祉用具の貸出(6回)

【美和支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ(4グループ うち新規0グループ)
- 日常生活自立支援事業の実施(利用者数5名)
- 福祉用具の貸出(6回)

※各種相談事業への紹介、連絡等は全支部対応

※フードバンクの受付、紹介は全支部対応

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

4 だれも見落とさない仕組みづくり

③くらしの応援に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・地域包括支援センターからの相談として、高齢者世帯のゴミ出しに関する支援の相談が多く、高ボラの活動で支援に繋がるケースがあるが、全ての地区で対応できる体制にはなっていない。
由宇支部	・くらし自立応援センターと連携することで、個別の支援調整や関係機関との連携がスムーズに行えている。
玖珂支部	・2か所ある子ども食堂がフードドライブも行っており、子どもがいる家庭への食糧支援等が充実してきている。 ・困難ケースは、くらし自立応援センターと連携している。 ・お役立ちガイドを利用しながら、必要な支援につなげている。
本郷支部	・生活困窮に関する相談が継続支援(見守り)ケースも含め少し増えている。関係機関と連携して対応している。
周東支部	・困窮世帯が多く、困難事例になってからの相談が多い。 ・フードドライブの拠点であり、食糧提供の支援がスムーズである。
錦支部	・困窮に陥る前に相談をされないことがあり、困難事例になってからの相談が多い。 ・困窮以外に生活設計を相談するケースも最近あり。
美川支部	・気になる人の情報は積極的に社協へ寄せられている状況である。包括支援センターーやケアマネなどの関係機関と連携し対応している。
美和支部	・困窮・引きこもり世帯の相談は、本部(くらし自立いわくに)に直接相談されるケースが多い。相談件数も、増加傾向にある。

委員会コメント

昨年同様、各地域ともくらしの支援を幅広く展開している。地域によって施策の充実さや困難事例の発生率が違うようであるが、今後も幅広く支援できる体制を地域住民や関係団体の皆様と作り上げていただけたらと考える。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	ア

4 だれも見落とさない仕組みづくり

④罹災者の支援に関する事項

共募見舞金の受付(必須)、広報の状況 など

【本部・岩国支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数220名、延べ18, 057回)
- くらし自立相談(受付数 岩国支部21件+センター4, 318件)
- 災害見舞金の支給(4件) ※共同募金委員会
- 岩国市福祉員連絡協議会の開催(4回)
- ホームページ掲載

【由宇支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数51名、延べ2, 458回)
- くらし自立相談(受付数12件)

【玖珂支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数53名、延べ2, 451回)
- くらし自立相談(受付数70件)
- 災害見舞金の支給(1件) ※共同募金委員会

【本郷支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数11名、延べ1, 039回)

【周東支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数88名、延べ2, 857回)
- くらし自立相談(受付数29件)
- 災害見舞金の支給(0件) ※共同募金委員会

【錦支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数83名、延べ1, 664回)
- くらし自立相談(受付数1件)

【美川支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数28名、延べ407回)

【美和支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数64名、延べ604回)

※関係機関と連携した活動は全支部対応

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

4 だれも見落とさない仕組みづくり

④罹災者の支援に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・被災された方への見舞金支給から、生活再建の為の相談に繋がる事例がある。
由宇支部	・罹災者への見舞金支給はなかったが、常に情報を収集できるよう努めている。
玖珂支部	・防災無線の設置割合が低い。 ・岩国市からの情報提供をもとに罹災者への見舞金支給を行った。
本郷支部	・罹災者への支援は発生してはいないが、常に情報を収集できるよう努めている。
周東支部	・火災等被災時の連絡、応援体制が十分できている。
錦支部	・民生委員児童委員、行政防災担当、消防組合と密に連絡を取り合って早急の対応を計っている。 ・包括、施設、事業所、病院と連携している。
美川支部	・水害の罹災者とつながり続けている。
美和支部	・民生委員を通じての火災等被災時の連絡、応援体制が十分できている。

委員会コメント

罹災者の支援については、隨時の対応となるが、支援が必要な方にスムーズに対応できるよう、マニュアルの整備や職員間の引継ぎ、関係機関との連携を深める等、今後必要となる対応について協議しておくと良いと考える。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	ア

4 だれも見落とさない仕組みづくり

⑤見守り活動に関する事項

福祉員人数、年間延べ回数(必須)、ファミサポ延べ回数(必須)、見守りを支援した事例 など

【本部・岩国支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数220名、延べ18, 057回)
- ファミリーサポートセンター(延利用会員数647名 延協力会員数115名 延活動件数1, 550件)
- 民生委員によるふれあいのネットワークづくり運動への協力

【由宇支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数51名、延べ2, 458回)
- 民生委員によるふれあいのネットワークづくり運動への協力

【玖珂支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数53名、延べ2, 451回)
- 民生委員によるふれあいのネットワークづくり運動への協力

【本郷支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数11名、延べ1, 039回)
- 民生委員によるふれあいのネットワークづくり運動への協力

【周東支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数88名、延べ2, 857回)
- 民生委員によるふれあいのネットワークづくり運動への協力

【錦支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数83名、延べ1, 664回)
- 民生委員によるふれあいのネットワークづくり運動への協力

【美川支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数28名、延べ407回)
- 民生委員によるふれあいのネットワークづくり運動への協力

【美和支部】

- 福祉員による見守り(福祉員数64名、延べ604回)
- 民生委員によるふれあいのネットワークづくり運動への協力

※岩国市はいかい高齢者等 SOS ネットワーク事業への協力は全支部対応

※包括支援センター等、関係機関と連携した見守り支援は全支部対応

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

4 だれも見落とさない仕組みづくり

⑤見守り活動に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・福祉員の欠員地区が増えている。
由宇支部	・関係者・関係機関との連絡調整により見守りを行っている。
玖珂支部	・福祉員は自治会から選出されるため、欠員になることは少ないが1年交代が多く、民生委員と密な連携を取るのが難しい。 ・気になる方の情報は、社協にも寄せられる状況ができている。
本郷支部	・福祉員・民生委員・駐在所との連携が密である。
周東支部	・福祉員、民生委員、自治会、福祉施設関係等との連携が密である。
錦支部	・福祉員、民生委員、自治会、福祉施設関係等との連携が密である。 ・つながりを維持できない集落も出てきている。
美川支部	・気になる人の情報は積極的に社協へ寄せられている状況である。 ・毎月関係機関で集まり、情報交換を行っている。
美和支部	・地区民児協の事務局を受託し、民生児童委員との連携は密である。

委員会コメント

昨年度と同じく、各地域とも福祉員や民生児童委員との連携による見守り体制が基本となっている。担い手が欠員の地区や連携不足がみられる地域においては、社協が担い手の育成や地域のつなぎ役となり、地域コミュニティや見守り体制の再構築を支援していただきたい。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	イ

5 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

①ボランティア活動の発信、紹介、斡旋に関する事項

広報での周知、ボラセン活動内容 など

【本部・岩国支部】

- ケーブルテレビでのボランティア団体活動紹介(1回)
- さわやかサービス(延利用会員数269名 延協力会員数160名 延活動時間1,376.0時間)
- ボランティア連絡協議会(登録団体19団体)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(58グループ うち新規13グループ)
- 社協だより掲載(3回)

【由宇支部】

- 社協だより掲載(4回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(21グループ うち新規0グループ)

【玖珂支部】

- 社協だより掲載(2回)
- ワンコイン事業(延べ353回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(9グループ うち新規2グループ)

【本郷支部】

- 社協だより掲載(3回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(1グループ うち新規0グループ)

【周東支部】

- 社協だより掲載(3回)
- ワンコイン事業(延べ225回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(14グループ うち新規4グループ)

【錦支部】

- 社協だより掲載(6回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(5グループ うち新規0グループ)

【美川支部】

- 社協だより掲載(2回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(7グループ うち新規0グループ)

【美和支部】

- 社協だより掲載(4回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(4グループ うち新規0グループ)

※エコキヤップ、リングプル、古切手等の回収ボランティアは全支部対応

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

5 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

①ボランティア活動の発信、紹介、斡旋に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・さわやかサービスの協力会員の高齢化が進んでいる事と、活動者数の減少により、高齢者の日常生活支援に関するニーズを受け止めきれなくなってきた一方で、子育て支援の相互援助活動に関しては堅調に推移している。
由宇支部	・地域住民の社協だよりの感想や提案を記事の参考にしている。 ・ホームページやSNS等で支部単位の情報発信も検討が必要。
玖珂支部	・ワンコインサービス(有償ボランティア)が、少しずつではあるが認知されてきている。ただ、なんでも安くやってくれるという誤った認識を持つ方もおり、利用者やサービス内容に関する継続した周知が必要である。
本郷支部	・社協だよりや防災無線による情報発信を行っている。
周東支部	・ボランティアセンター事業の機能は弱く、色々なボランティア活動の取りまとめは行われていないが、相談があった場合は個別に対応している。 ・ボランティア連絡協議会は解散されている。
錦支部	・支部だよりによる、情報発信を定期的に行っている。
美川支部	・支部だよりや地区社協だよりを活用し、ボランティア情報を発信している。 ・紹介、斡旋については個別に対応している。
美和支部	・社協だよりについては、掲載記事が固定化している。 ・高ボラについては、ニーズはあるが、担い手の方は、高齢化により人手不足になっている。

委員会コメント

従来の情報提供の方法が継続されている。他の項目でも記載したが、新たな情報発信のツールの検討が必要ではないかと思われることと、ボランティアセンターの在り方を検討または市民活動支援センターとの連携で、充実したボランティア活動が市内に展開されることを期待したい。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	イ

5 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

②ボランティア活動の支援に関する事項

ファミサポ・ワンコイン・さわやか(延べ派遣回数 必須) ボランティア保険、助成金 など

【本部・岩国支部】

- さわやかサービス(延利用会員数269名 延協力会員数160名 延活動時間1,376.0時間)
- 高齢者生きがいボランティア数(58グループ うち新規13グループ)
- 助成金(92団体) ※社協配分72団体・共同募金委員会配分20団体(うち1件社協へ配分)
- ボランティア保険(受付数2,787名)

【由宇支部】

- 高齢者生きがいボランティアグループ数(21グループ うち新規0グループ)
- ボランティア保険(受付数178名)
- 助成金(32団体) ※社協配分18団体・共同募金委員会配分14団体(うち1件社協へ配分)

【玖珂支部】

- ワンコイン事業(利用会員数14名 協力者会員数45名 延べ353回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ(9グループ うち新規2グループ)
- ボランティア保険(受付数183名)
- 助成金(51団体) ※社協配分36団体・共同募金委員会配分15団体(うち1件社協へ配分)

【本郷支部】

- ボランティア保険(受付数25名)
- 助成金(16団体) ※社協配分4団体・共同募金委員会配分12団体(うち1件社協へ配分)

【周東支部】

- ワンコイン事業(利用会員数10名 協力者会員数11名 延べ225回)
- 高齢者生きがいボランティア数(14グループ うち新規4グループ)
- 助成金(67団体) ※社協配分40団体・共同募金委員会配分27団体(うち1件社協へ配分)
- ボランティア保険(受付数148名)

【錦支部】

- ボランティア保険(受付数45名)
- 助成金(14団体) ※社協配分13団体・共同募金委員会配分2団体(うち1件社協へ配分)

【美川支部】

- ボランティア保険(受付数40名)
- 助成金(12団体) ※社協配分9団体・共同募金委員会配分3団体(うち1件社協へ配分)

【美和支部】

- 高齢者生きがいボランティア数(4グループ うち新規0グループ)
- 助成金(26団体) ※社協配分16団体・共同募金委員会配分11団体(うち1件社協へ配分)
- ボランティア保険(受付数0名)

※各種制度の紹介や運営支援は全支部対応。

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

5 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

②ボランティア活動の支援に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・ボランティアの高齢化が進んでおり、世代交代がうまくいっていない団体がある。
由宇支部	・生活援助の有償ボランティア活動を行っていた団体が高齢化や担い手不足により活動を終了し、個人間での契約として支援を継続している。新たな生活援助の相談で、ボランティアで対応困難な場合には、介護保険サービス、介護・福祉タクシーの個人事業主等を紹介している。
玖珂支部	・発掘育成等、継続した支援を行っている。 ・ボランティア発掘、育成を目的とした研修会等を開催している。
本郷支部	・事務局として関わるボランティア活動については、地域全体での取り組み(中学校も含む)を継続している。
周東支部	・本会が関わるボランティア事業の調整についてはスムーズである。 ・ボランティアの高齢化が進んでおり、世代交代がうまくいっていない団体がある。
錦支部	・ボランティア自体が高齢化しており、活動縮小の傾向がある。
美川支部	・ボランティア自体が高齢化しており、活動縮小の傾向がある。
美和支部	・高齢化が進んでおり、担い手が不足している。

委員会コメント

ボランティア活動の支援については、立ち上げ支援や助成金、保険対応が継続されている。高齢化等による担い手不足の問題があがっているが、制度の在り方や対応方法を見直しすることで活動できているケースもあることから、広い視点で検討していただきたい。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	イ

5 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

③ボランティアの交流促進に関する事項

ボラ連、交流集会、サロン交流、人材バンク交流 など

【本部・岩国支部】

- サロン代表者交流会(1回)
- 高齢者生きがいボランティアグループ代表者交流会(1回)
- ファミサポ交流会(1回)

【由宇支部】

- ご近所ささえ合い推進セミナー(1回)
- 民生委員児童委員・福祉員合同研修会(1回/ご近所ささえ合い推進セミナーと合同開催)
- ふれあいいきいきサロン担い手会議(1回)
- ボランティア交流会(2回)
- ボランティア視察研修(1回)

【玖珂支部】

- サロン説明会(1回)
- 民生委員・福祉員合同研修会(1回)

【本郷支部】

- 桜の下刈り・道路清掃によるボランティア交流(2回)

【周東地区】

- 民生委員・福祉員合同研修会(1回)
- サロン研修会(1回)
- 防災講座(1回)
- 住民福祉講座(1回)
- リーダー研修(1回)

【錦支部】

- 給食ボランティアすみれ会交流(1回)

【美川支部】

- 福祉員研修会(1回)
- サロン交流会(1回)

【美和支部】

- 民生委員・福祉員合同研修会(1回)
- サロン交流会(1回)

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

5 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

③ボランティアの交流促進に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・会員の高齢化に伴い、解散に至る団体が見受けられ、ボランティア連絡会の登録団体数が減少傾向にある。
由宇支部	・ボランティア連絡協議会の視察研修、交流会等に事務局として参加し、ボランティアグループやボランティア個人の活動内容の垣根を超えた交流や協働を行っている。
玖珂支部	・ボランティア連絡協議会や人材バンク登録者の交流などを行っている。
本郷支部	・地域行事で住民の多くが参加する事業を展開し、交流を図っている。
周東支部	・ボランティアセンター事業の機能は弱く、色々なボランティア活動を取りまとめて周知する機能はほぼ機能していない。 ・ボランティア連絡協議会は解散されている。
錦支部	・ボランティアセンター事業の機能は弱く、色々なボランティア活動を取りまとめて周知する機能はほぼ機能していない。
美川支部	・ボランティアセンター事業の機能は弱く、色々なボランティア活動を取りまとめて周知する機能はほぼ機能していない。
美和支部	・ボランティアセンター事業の機能が弱い、ボランティア活動の取り纏めは、ボランティア連絡協議会を通じて行っている。

委員会コメント

団体の解散やボランティアセンター事業の停滞など、いろいろな課題があげられているため、1つずつ整理し、市社協本部で検討すること、各地域で検討することを洗い出していただき、センター機能の充実化を図っていただきたい。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	イ

5 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

④様々なボランティア活動の充実に関する事項

各種貸出(必須)、助成金(必須)、講座や説明会(必須) など

【本部・岩国支部】

- 遊具貸出(162回)
- 助成金(92団体) ※社協配分72団体・共同募金委員会配分20団体(うち1件社協へ配分)
- 高齢者生きがいボランティアグループ代表者交流会(1回)
- ファミサポ交流会(1回)

【由宇支部】

- 遊具貸出(259回)
- 民生委員児童委員・福祉員合同研修会(1回/ご近所ささえ合い推進セミナーと合同開催)
- ふれあいいきいきサロン担い手会議(1回)
- 助成金(32団体) ※社協配分18団体・共同募金委員会配分14団体(うち1件社協へ配分)
- 子ども食堂ボランティアの会(1回)

【玖珂支部】

- 遊具貸出(81回)
- 助成金(51団体) ※社協配分36団体・共同募金委員会配分15団体(うち1件社協へ配分)
- サロン説明会(1回)
- 民生委員・福祉員合同研修会(1回)

【本郷支部】

- 遊具貸出(0回)
- 車両貸出(4回)
- 助成金(16団体) ※社協配分4団体・共同募金委員会配分12団体(うち1件社協へ配分)

【周東支部】

- 遊具貸出(30回)
- 助成金(67団体) ※社協配分40団体・共同募金委員会配分27団体(うち1件社協へ配分)
- 民生委員、福祉員合同研修会(1回)
- サロン研修会(1回)
- 防災講座(1回)

【錦支部】

- 給食ボランティアすみれ会交流(1回)
- 遊具貸出(4回)
- 助成金(14団体) ※社協配分13団体・共同募金委員会配分2団体(うち1件社協へ配分)

【美川支部】

- 遊具貸出(3回)
- 助成金(12団体) ※社協配分9団体・共同募金委員会配分3団体(うち1件社協へ配分)

【美和支部】

- 民生委員・福祉員合同研修会(1回)
- 助成金(26団体) ※社協配分16団体・共同募金委員会配分11団体(うち1件社協へ配分)

※窓口等での相談対応・人材バンク研修会は全支部対応

※ボランティアへの職員派遣は全支部対応

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

5 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

④様々なボランティア活動の充実に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・個人ボランティア登録者数は高齢・死亡等で減少しているが、福祉教育に協力して頂く個人ボランティアは人数・活動ともに堅調である。
由宇支部	・ボランティア活動(市民活動)に関する相談をお受けし、助成が効果的と考えられる場合には助成を紹介している。 ・地域団体の活動がより充実し、継続するよう遊具などの貸出を行っている。
玖珂支部	・地域団体の活動がより充実し、継続するよう遊具などの貸出を行っている。
本郷支部	・ボランティア活動への助成や関係機関との連絡調整など行っている。
周東支部	・ボランティアセンター事業の機能は弱く、色々なボランティア活動を取りまとめて周知する機能はほぼ機能していない。(社協関係分を除く) ・新規ボランティア登録が停滞気味である。
錦支部	・ボランティアセンター事業の機能は弱く、色々なボランティア活動を取りまとめて周知する機能はほぼ機能していない。
美川支部	・高齢化によるボランティア団体の弱体化で、いかに今の活動を続けていくかの協議を行うことが多くなっている。
美和支部	・新規ボランティア登録が、少ない状況が続いている。

委員会コメント

各地域でボランティア活動の充実のための施策を展開している。ボランティア活動がさらに充実したものになるよう、募集先の情報収集にも視点を置き、場合によっては市民活動支援センターと連携し、ボランティアセンター機能の強化を検討いただきたい。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	イ

5 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

⑤支援施策の紹介、活用に関する事項

施策を紹介、助成金案内、広報活動 など

【本部・岩国支部】

- 山口県レジ袋収益金環境保全活動助成金紹介・申請協力(地区社協)
- 委託事業のホームページで各種支援施策を紹介

【由宇支部】

- 助成金案内(地域団体)
- ふれあい保険(サロン)

【玖珂支部】

- 助成金案内(地域団体)
- ふれあい保険(サロン)

【本郷支部】

- 共同募金助成案内(地域団体)

【周東支部】

- 助成金紹介(子ども食堂)
- 施設利用紹介(社福高森苑)
- 行政施設紹介(隣保館)
- ふれあい保険(サロン)
- フードバンク紹介(子ども食堂)
- 支援企業紹介(子ども食堂)

【錦支部】

- フードドライブ、フードバンクの紹介

【美川支部】

- 助成金案内(地域団体)
- フードドライブ、フードバンクの紹介

【美和支部】

- ふれあい保険(サロン)
- フードドライブ、フードバンクの紹介

※相談受付、紹介は全支部対応

令和6年度 検証シート(岩国市社会福祉協議会)

5 住民や団体が活動、活躍できる環境づくり

⑤支援施策の紹介、活用に関する事項

支部名	特性や課題
本部・岩国支部	・地区社協の取り組みに活用できる助成金を紹介している。 ・市社協としてのボランティアセンター機能は停滞している。
由宇支部	・ボランティア活動(市民活動)等の地域での活動に関する相談をお受けし、利用できる制度や事例の紹介、連絡調整などを行っている。
玖珂支部	・行政とも連携しながら、その方が必要な情報を提供できるよう努めている。 ・地域団体の立ち上げや運営の際に必要な費用については、状況に応じて助成金等の案内をしている。
本郷支部	・ボランティア連絡協議会の事務局として、関係機関と連携し、活動がスムーズに行えるよう支援している。
周東支部	・新規団体の立ち上げ支援や運営の助言、施策紹介等を適宜行っている。
錦支部	・行政とも連携しながら、その方が必要な情報を提供できるよう努めている。
美川支部	・団体と社協の関係が良好であるため、ニーズに対して細やかな対応ができる。
美和支部	・ボランティア連絡協議会を通じておこなっている。

委員会コメント

各窓口において、助成金や保険等の紹介を行っている。また委託事業のホームページでいろいろな情報を発信しているとのことである。先ほどと同じくボランティアセンター事業の見直しや窓口対応において関係する部署、施策の紹介を今後も適切に行っていただきたい。

計画追加事項

--

評価

判定	A	方針	イ

社会福祉協議会活動 判定状況及び継続方針

判定	A	市全体で実施している
	B	市全体で概ね実施している
	C	一部地域で実施している
	D	実施していない
方針	ア	継続
	イ	拡大
	ウ	見直し
	エ	縮小
	オ	終了(休止)

【令和6年度】

【判定】

A	B	C	D
26/26	0/26	0/26	0/26
100%	0%	0%	0%

【方針】

ア	イ	ウ	エ	オ
4/26	22/26	0/26	0/26	0/26
15.4%	84.6%	0%	0%	0%

【令和5年度】

【判定】

A	B	C	D
26/26	0/26	0/26	0/26
100%	0%	0%	0%

【方針】

ア	イ	ウ	エ	オ
2/26	24/26	0/26	0/26	0/26
7.7%	92.3%	0%	0%	0%